

襖からくり修復記念

へ
が
わ

辺川神社農村舞台公演

70年振りに辺川の襖からくりが復活します。

平成26年
10月13日(月・祝)

13:00開演(12:00開場)

入場無料 小雨決行

辺川神社境内 辺川農村舞台
(那賀町平野字中原11番)

出演 丹生谷清流座
辺川神社農村舞台保存会
那賀高校人形浄瑠璃同好会
勘緑
木偶舎
響道宴
山中信人

主催: 辺川神社農村舞台保存会
那賀町農村舞台再生協議会



辺川神社農村舞台公演

●日時

平成26年10月13日(月・祝)

13:00開演～(12:00開演) 入場無料 小雨決行

●場所

辺川神社境内 辺川神社農村舞台

徳島県那賀郡那賀町平野字中原11番

P 無料駐車場(平野グラウンド)

那賀町平野字妙見前1番地1

● 演目／出演

寿二人三番叟

丹生谷清流座

禊からくり

丹生谷清流座

伊達娘恋緋鹿子
八百屋お七火の見櫓の段

和太鼓：響道宴
津軽三味線：山中信人
人形：勘縁

和太鼓と津軽三味線

人形遣い 勘縁 －KANROKU－

1955年徳島県池田町生まれ。元(財)文楽協会技芸員、人形座「木偶舎」主宰。

早稲田大学で演劇を学び、中退後77年文楽の世界に飛び込む。79年二世桐竹勘十郎(人間国宝・故人)に入門。87年から三世吉田襄助(人間国宝)に師事する。人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、2012年1月、33年間在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いとなる。主宰する「木偶舎」では、各地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との接点を求めた文楽人形の可能性を追求し、劇場の枠を越えた独自の野外劇場を企画・演出してきた。また文楽の新作の脚本・演出も手掛け話題を呼んだ。主な作品は「母情落日斧」「化身恋終焉」など。一方全国各地の人形芝居の指導・演出や、徳島県の農村舞台復活にも積極的に取り組んでいる。2007年国民文化祭劇場部門・2009年阿波人形浄瑠璃100公演コーディネーター、越後妻有大地の芸術祭専任アーティスト、首都大学東京非常勤講師、2009年徳島新聞文化賞受賞。



木偶舎 もくぐうしや

和太鼓奏者 韶道宴 ひびきとうえい

東京都杉並区出身。演出家・松永良男に師事し、舞台人としての基礎を学ぶ。太鼓集団「鼓童」のメンバーとして、海外・国内公演・CDに参加。より深い太鼓の可能性を求める、「鼓童」を退座し、1995年よりソリストとして活動。その場、その時を感じながら「人」や「自然」との繋がりを表現し、「個」として太鼓と正面から向き合い、独創的な世界観を確立。世界でも稀なサポートメンバーを入れない完全独奏による和太鼓のソロCDもリリースしている。また、その一方、創造的でチャレンジ精神旺盛な姿勢で、異種表現者(陶芸家・文楽人形遣い・舞踏家・狂言師・ヴォーカリスト・ピアニスト・ダンサーなど)とのコラボレーションも重ね、和太鼓の音楽的な可能性や表現を提示し続け、さまざまなユニットや企画の立ち上げ、プロジェクトへの参加もしている。

◇和太鼓×津軽三味線ユニット「寔人」 ◇和太鼓・津軽三味線・尺八・25絃箏ユニット「Godai」 ◇打楽器(和太鼓・Drums・マニピュレーター・津軽三味線)ユニット「@JPO」他多数 ◇人形浄瑠璃×アニメーションダンス×音楽による音楽舞台「とりっくBunraku・曾根崎心中」:2013年 ◇狂言×剣伎×邦楽による新作「鬼棲廻」:2014年

【その他、参加舞台など】◇「ROCK文楽 曾根崎心中」/宇崎竜童プロデュース・出演作品。 ◇「FLAMENCO曾根崎心中」/阿木燿子プロデュース・鍵田真由美、佐藤浩希出演作品。 ◇戦国エンターテイメント舞台「信長」/藤森一郎演出・エアースタジオ。

◇サッカーW杯フランス大会閉会式・K-1ファイターの入場曲等々。

太鼓の音は、人間の根源的な部分にダイレクトに伝わる音であること、いわゆる丹田(腹)で感じ、本来日本人が持っていた、空間や行間を楽しむ「間」の文化、見えないところにも気を配る「粹」の文化、見えないものを感じ取る「感性」の文化と、感性を呼び起こすことができる楽器であることを基に、和太鼓奏者として様々な試みにチャレンジ中。ウェブサイト→ <http://t-hibiki.com/>



津軽三味線奏者 山中信人 やまなか のぶと

中学校卒業後15歳で単身青森県弘前市に渡り、津軽三味線奏者「山田千里(やまだちさと)」の内弟子として民謡酒場に住み込み4年間修業。山田流師範となる。津軽三味線全国大会受賞多数(C級、B級優勝、A級準優勝、唄付け伴奏部門3回優勝)、海外計14カ国で演奏。約16年にわたり「南中ソーラン」など現代風にアレンジした民謡を演奏する伊藤多喜雄&タキオバンドのメンバーとして活動。現在はソロ奏者として演奏会、学校公演、講演会などで活動中。洗足学園音楽大学現代邦楽非常勤講師。加須市観光大使。

*2014年5月青森県弘前市にておこなわれた津軽三味線全国大会にて、
「唄付け伴奏部門(課題曲津軽おはら節)」優勝、「A級」準優勝。



丹生谷 清流座 にゅうだに せいりゅうざ

2009年、那賀町の青年団員を中心に結成された人形浄瑠璃座。勘縁氏の指導のもと、県内各地の農村舞台、阿波人形浄瑠璃芝居フェスティバルなど多くの公演に参加し、人気を博す。2013年には「とくしま集落再生表彰・優秀賞」「阿波文化創造賞」を受賞。facebook公開中。



辺川神社農村舞台

無料駐車場
(平野グラウンド)
P
乗馬クラブ・コレツ

至上那賀

JR徳島駅からR195～R291を車で約1時間20分
駐車場から会場まで徒歩約5分
駐車場には限りがあります。なるべく乗り合わせをお願い致します。

●お問い合わせ:那賀町教育委員会文化振興室 TEL.0884-62-1117



那賀町物産
販売コーナー

那賀町で昔から食べられている「かきませ」や「はんごろし」その他さまざまな物産を販売します。この機会に是非ご賞味ください。また、公演を記念して地元婦人部による相生晩茶のお接待も行います。



●主催:辺川神社農村舞台保存会・那賀町農村舞台再生協議会 ●協力:那賀町辺川神社・平野コミュニティー推進協議会

●協賛:第16回徳島県民文化祭特別協賛事業 ●助成:(公財)徳島県文化振興財団 文化立県とくしま推進会議 [文化の力によるまちづくり支援事業]